公民館報 こすど

発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
編集発行印刷人 矢部藤三郎

全國優良公民館めぐり

石川県 金沢公民館

北陸に誇る金沢市は人口二十六万、前田侯百万石の城下として名高い。日本三公園の一兼六公園は前田侯の庭園を手入れしたもの、九谷焼は市の到る処で売つている。市の中央公民館は三十八の分館を持つている。中央公民館二十七年度館費二百六十八万円、分館は地域的に経営している、独立建物を持つているのは八分館だけ他は併設。

一、運営態勢

1 職員

(一)館長 一名
主事 二名
事務員 三名
使丁 三名 計九名

(二)運営審議員（社会教育委員と兼務）
委員十一名 定数
任期 二年
定例会 毎月一回

二、活動概況

1 昭和二十七年度計画

(一)方針
(1)合理的思考力を涵養することを目的とする公民教育を実施する
イ、民主々義精神涵養
ロ、国際情勢の理解
ハ、政治教育の徹底
ニ、経済的知識の普及
(2)円満なる人格育成に資する為情操教育を重視する
(3)地方の実情に即して職業教育を施す
(4)社会教育の中堅人物を養成する
(5)文化団体と提携する

(二)行事内容
(1)年間定期行事
イ、成人学校（春秋二回）
ロ、社会学級
ハ、夏季大学
(2)特別行事
イ、憲法公布記念講演
ロ、開館四周年記念行事
ハ、モデル青年演劇
ニ、成人の日記念行事講演会弁論大会
(3)月間定例行事
イ、定例試写会
ロ、レコードコンサート
ハ、時事解説
ニ、映画批評会
ホ、文学講座
ヘ、思想講座
ト、政治経済講座
(4)グループの育成（思想文学音楽政治経済合唱ラジオ技術の六グループ）
(5)統計資料の作成

本年こそ生活改善を実行

齋藤技師

農業改良普及事業が発足してから五ケ年を迎いました。当初の人員不足も増員によつて逐次整備されましたが、施設の点に於て未だ不完全で、万足を得られない事も生じると思いますが、幸い皆様からの御認識と御協力により普及活動も軌道に乗つて参りました。普及事業は既に御承知のように

1. 科学技術の滲透
2. 青少年活動の育成強化
3. 農村生活改善であります。

前二項は今迄取上げて参りましたが、最後の一項は残されて居りました。

二、三年前よりこれら農村の生活改善が叫ばれ一般より要望があつたのですが普及事務所にこれらの仕事を受持つ女子の生活改良普及員が居らなかつたのであります。

幸い本地区は他地区より優先的にその人員が配置され、昨年九月より堀さん箱岩さんの二名が勤務されることになり、爾後地区内各市町村の婦人会青年会公民館役場農協等関係機関と連絡して活動して居ります。既に御存じのことと思いますが本年こそは昨年の不作による収入減を、消費面の生活改善により幾分なりとも補つて頂きたいと思います。一口に生活改善と云つてもカマド改良だけが仕事でなく、むしろ心の問題で、家内和合を図ることが肝要と思います。凡て家庭円満が明朗な一家となり、明るい農村社会が建設され、全ての改善もやり易くなるでしよう。

最後に当事務所として充分なる連絡のもとで生活改良普及員の利用を希望すると共に、前に述べました三つの目的に向つて邁進する次第であります。

旧正月に当り地区内農家の皆様より今迄以上に御協力願いまして、増産を期したいと思います。

新津地区
改良普及事務所

分館だより

新保分館

料理講習会

新保分館内婦人会及び女子青年団員はかねてから農村生活改良計劃の一環として、食生活の改善をとり上げ、左記日程によつて講習会を開き、終日熱心に受講、各自持寄りの材料で最も農村にふさわしいおいしい料理を前にして楽しい試食会に移り、毎日の実生活に実行して行きたいと語り合つた。

尚今後農繁期に粗食になりがちの食事には保存食の講習会や、お菓子の作り方の講習会を開く予定を樹て、はりきつていた。

記

二月十六日午前十時―午后二時 女子青年団
受講人員五〇名
講師 生活改良普及員 箱岩講師
二月十七日午前十時―午后二時 婦人会
受講人員七十五名
講師 生活改良普及員 堀 講師

尚この講習会の開始及び閉会の時間は、今年から時間励行厳守を申し合せたので、予定通りりつぱに行われた。

慰安と増産のかて

町民かくし藝大會

主催 公民館
期日 一月十六日十時
会場 小須戸町小学校
種目 1. 三つの歌 一般町民 全学生（希望者）
2. 歌合戦 委嘱者
3. 四分館出演 一分館三十分以内
4. 町民並職場劇手品舞踊歌謡曲俗曲
5. 六ケ校出演 高校中学校小学校 一ケ校十分以内
6. 保育園出演
7. 演劇倶楽部出演
8. 福引 入場者全員
9. 飛入り勝手

二月八日迄に種目人名時間等公民館へ届けること

町民各位多数御出場下さる様お願いいたします。

時局講座

主催 公民館

当町にはおなじみ深い大井一星さんをお招き、二月六日一時から公民館で時局講演会を開きます。町民各位青年男女公民館審議員各位多数御聴講下さい。

待望の正月行事

幻灯コンクール

期日 二月七日夜七時
会場 横水小学校
資格 四分館
上演 宮本武蔵
授賞 三等まで

町民各位の御声援と御協力とを願います。

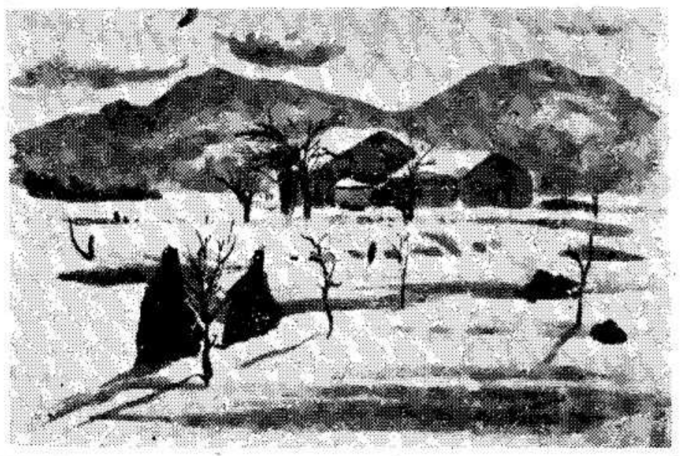
歌留多大会

期日 二月十五日九時
会場 公民館大ホール
資格 団体一組四名 個人トーナメント
授賞 団体個人とも一等から三等まで

心臓をきたえて御出場下され優勝されんことを。

左記の通り練習日を定めましたからわれと思わん人はお出下さい。

二月二日 二月五日 二月七日 二月十一日



『冬景色』 美術同人会 広沢先生 画

囲碁将棋大會

期日 二月二十二日九時
会場 小須戸町公民館
会費 当日納入
授賞 各三等まで授賞

大天狗小天狗大勢御出馬下さい。そして日頃修練されましたうでをおためし下さい。

火花をちらす

珠算競技大会

主催 商工会
後援 公民館
期日 二月下旬
会場 未定
賞品 優秀者に授賞
参加資格 学童生徒 一般町民 職場関係

この機会を逸せず日頃の腕前を発揮下さいまして優勝されんことを。

成人の日に表彰された模範青少年

人多き人の中にも人はなし人になせ人人になれ人人一万二千町民の中に家庭の中堅となり町のリーダーとなるような人は稀れであります。人になるには一朝にして成るものではありません。左の方々は去る成人の日町長さんから表彰されました。

新保 石本寅一
小向 井上美佐
横川 堀内幸平
うでこき 佐藤三夫
鎌倉 西村誠
小須戸 風間昭三
水田 須佐彌之助
矢代田 武田昭三

成人式と町長杯争奪青年辯論大会

一月十五日中学校で挙式成人にゴールインした百有餘名の青年男女は歓喜にみちて、町長さんから記念の貯金通帳をいただき、村山縣議さん、錢和議会議長さん、坂井中学校長さん、助役さんから祝辞をうけ、自立の意気と人生を生きぬく決意を新たに誓つた。午後から成人の日を祝して町長杯を争う記念の青年弁論大会が開催されて十五名の弁士が登壇、真剣な叫び、真剣な発表で四時迄息もつかせずまくしたてたその結果

団体
第一位 小向青年團
第二位 新保青年團
第三位 横川青年團

個人
第一位 松尾健一
第二位 五十田清一
第三位 石本寅一
第四位 中野武
第五位 堀内幸平
第六位 青木進

昭和二十七年度の小須戸町住民の死亡原因について調査して見ました

結核の死亡率は最近ぐつと減つて来ました。昭和二十年以来第一位の死亡高をしめして居りましたが、がぜん第四位と下つて来ました。皆様結核に罹らぬ様に常に注意致しましよう。少しカゼが長引く様な場合は先ず早期に健康診断をして下さいませ。ツベルクリン陽性の人は特に御注意下さいませ。

（厚生課）

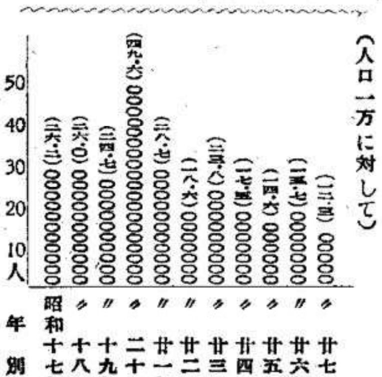
昭和二十七年 小須戸町民死亡原因

病名	脳溢血	胃腸疾患	老衰死	結核	肺炎	先天性弱質	癌	心臓疾患	気管支炎	喘息	腎臓炎	疫痢	百日咳
死亡数	二五	二三	一七	一四	一一	一〇	一〇	八	七	七	五	四	二
病名	窒息	溺死	脳膜炎	燐中毒	蛔虫症	火傷	落雷死	てんかん	胎盤早期剥離	子宮悪性腫瘍	アヂソン氏病	感冒	頭蓋内出血
死亡数	二	二	三	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一
病名	肝硬変症	多発性関節ロイマチス	膀胱炎										計
死亡数	一	一	一										一六五

昭和27年 年令別に於ける小須戸町民死亡原因 総死亡一六五名

年令														計
一才未満	病名	先天性弱質	気管支炎	肺炎	胃腸炎	消化不良	百日咳	窒息						
	数	10	5	4	3	2	2	1						27
二才～六才	病名	腸炎	疫痢	肺炎	溺死	火傷	脳膜炎							
	数	8	4	3	1	1	1							18
七才～十五才	病名	溺死	胃腸炎	腎臓炎	脳膜炎	心臓疾患								
	数	1	1	1	1	1								5
十六才～二十五才	病名	結核	腎臓炎	落雷死	燐中毒	てんかん								
	数	4	1	1	1	1								8
二十六才～四十才	病名	結核	腎臓炎	窒息	脳溢血	胎盤早期剥離	脳膜炎							
	数	4	2	1	1	1	1							10
四十一才～五十才	病名	心臓疾患	脳溢血	燐中毒	結核	子宮癌	胃癌							
	数	3	2	1	1	1	1							9
五十一才以上	病名	脳溢血	老衰死	胃腸炎	喘息	胃癌	食道癌	肝臓癌	子宮癌	肺炎	結核	心臓疾患	蛔虫症	
	数	22	17	8	7	5	1	1	1	4	5	4	2	
	病名	気管支炎	アヂソン氏病	感冒	頭蓋内出血	子宮悪性腫瘍	腎臓炎	肝硬変症	胃潰瘍	膀胱炎	多発性関節ロイマチス			
	数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			88

小須戸町 結核死亡率



増産の礎

酸度検定器について

松井技師

最近酸度検定器を賣歩いて居る業者がありますのでその知識を参考までに概略を述べてみます。それは主に二種類のようであります。その一つは電気的土壤PH測定器であつて二個の電極板で絶縁し、導線で電流計に接続し濕つた土壤に挿入すると、土壤溶液はうすい電解液であるから回路に電流が流れメーターの針が電流の強さに応じて振れるようになつて居ますが、甚だ不完全です。一例としまして土壤水分によつて違つた値が出ることは確かです。即ちこの器具は土壤の含水狀態を或る程度指示するに止まりPHに関する性質は計測されて居ません。電気的に酸性を正確に知るには高價の設備と深い知識が必要です。

もう一つの検定器は土壤の酸性を塩化加里の一定液で浸出し、それにアニウリユウスの指示薬を滴下することによつて強弱を色素によつて判定する緩衝能式簡易土壤検定器（約四百円）で現在最も広く使用され、價格も安く信用してよいものです。但し塩化加里の溶液は簡単につくられますから補給する際は高い製品を買うよりも必要に応じて実費でつくります。

今後土壤検定器に限らずいろいろのものが農村に入ると思いますがその際疑問等が生じた場合速かに農協や普及員に相談されるよう希望致します。

とり爺い

浦戸啓

「トリヂヂ」で通つている眞柄長屋の中野老人が旧正月を間近かに控えた二十七日の朝、小屋の戸口で倒れたなり静かな六十九才の大往生をした。

電灯もタヽミもない板の間小屋で、鶏八羽と仔犬三匹が唯一の仲間だつた孤獨なトリヂヂ——。七十の老境を支えてくれる親類子供すらもなくその日〈に飢えていたかわいそうな老人トリヂヂ——。

だが私の友人のある一人はトリ爺いが死んだその日の夕方こう云つた。「あの人は達人だつた。世間の人間の着ている飾りという飾りを一切スパッと脱ぎ捨てて、自然大地にピッタリ呼吸を合せて生きていた隠者だつたよ。

これをヂカに知つていたのはトリヂヂと一緒の茶碗で飯を食べ、寝るときも一諸の破れ布團に老人とくるまつてくらして來た仔犬たちだよ。

ぢいさんが居なくなつたトタンに、目玉のにごつた犬の世界など死んでも分りつこない様な人間共が、一日中出たり入つたりしたので、あの仔犬たちは椽の下にもぐつた切り出て來なかつたよ。

しみじみとした感慨で私の友人はこう云つた。

◇　◇

まつくら闇の矢代田街道に、パッと街灯がともつて、終列車の行き帰りが何となく明るくなつた。町の人殆どが喜んだ。こんなことに私たちの税金を使つて貰えるのは有難い……みんな喜んで話し合つた。

四年経つたら今度は三倍の料金ではあつたが上下終列車連絡のバスが開通した。ピューノ〈吹きつける吹雪の中をライトがサット道を開いて、バスは忽ち町へ着く。これでどんなに樂になつたか分らない商工会の人たちはほんとに御苦労だつたとこれを利用する人たちはみんなバスの中で話し合つては喜んだ。

けれども、中には三倍の料金は高すぎる。何とか普通の料金にして貰いたいものだと主張する者もあつた。

そして一年后の今、この料金はいつの間にやら普通料金の十円となつて、誰もがこれを当然にしてあやしまない。

こうして一年々々町が便利になり発展していくのが、たつた一例の矢代田街道でもよく分る様な氣がするのに、ある人間は又こんなことも云う。

「小須戸の町はいつまで経つてもダメだ！本気がない！発展性がない！　本気に町のことを考える者があまりに少なすぎる。今のまゝ行つたら小須戸は必ず衰滅だ！」と、悲憤コウガイ、まことに至れり盡せり、申し分がない。

無理もない。小須戸の町がこんな進み方をしている間に新津は市になり白根は着々と大白根の構想に余念がない。南蒲加茂の市制実現も目の前にせまつているのをみれば全く小須戸の経済図、農産物資の集散地としての生命はないものと観念しなければならぬのであろう。

こうした見方から行くと、実際本気にかゝらねばダメなんだとつくづく思わせられもする。

だが又、他人がみて不幸この上もないトリヂイサンの人生に、案外われ〈のうかゞえ知れぬ歡喜人生の至境があつたのかも知れないとすれば、小須戸は小須戸で又この儘の内面的行き方もあるのかも知れない。所詮お互いの行きつく先は墓場と決つている。樂しむもよく苦しむも又一法のこの世なのでもあろうか。

※季節の言葉※

杉田優

二月は梅見月。梅の季節だ。私は梅花に「過去からの声」を感じる。それは平和を愛した日本民族の上に、柔らかに積つているものだ。あの「鶯宿梅」の

勅なればいともかしこし鶯の宿はとゝはばいかに答へむ。

などは、故事というよりもむしろ民族の創作と言いたい。菅原道眞の「東風吹かば」や源平物語の「箙の梅」は悲史や軍記から民族傳説にまで止揚されている。

古來、梅によせた詩歌は多い。日本民族の心の故郷、自然風土への深い愛情だけは捨てたくないものだ。

野の中の竹むら陰の葱畑に寒さ残りて梅散りにけり　正岡子規

枝のさき入れかひみだれ大雨に雫たれつつ梅の花咲けり　若山牧水

春むかふ山家のうしろ櫟生の木立にまじる白梅の花　中村憲吉

梅が香にのつと日の出る山路かな　芭蕉

こつとりと風のやむ夜ややぶの梅　其角

梅が香の立ちのぼりてや月の暈　蕪村

梅咲けど鶯鳴けどひとりかな　一茶

枕草子のにげなきものの中に「歯もなき女の梅食いて酢がりたる」とある。清少納言はどんな顔立だつたろう。日の丸弁当や梅干献納だけは梅の歴史から抹消してしまいたい。

小麦品種の命名

昭和二四年本縣勵奨品種に編入しました小麦北陸三九号は、今回ミヨウコウ小麦と云う新しい名前が附けられました。

家庭らん

お部屋に色を

最近各商店街の包装紙がとても奇麗になつて來た。中には一流の画家や服飾研究家のデザインもあり、そのまゝ紙として使うには何かしらおしい氣がする。ふと思いついてミカンの空箱に張つてみたら素敵な小物入れが出來た。小箱にも張つて鏡台の脇に置く、紙くずなどを入れるたびに樂しくなる。本のボール紙のカバーを切り抜いて狀差しを作る。一寸洒落たものが出來た。紙は其のまゝ壁に鋲にとめても部屋を変つた感じにする。じつと見ていると云うにいわれぬ樂しさがわいてくる。カラーダイナミックと云う言葉がある。色を意識的に使つては仕事や休息の能率をあげようとする試みで、工場などでは大きな成果をあげている。私たちの部屋にも樂しい色を入れて休息や仕事の能率をあげたいものである。　岡元

胸もあたゝまる寒行の美擧

横山さん

年の瀬を越すか越されんかと生活にあえぐ現今、横山コトさんは寒風吹きすさぶ寒中寒行を施行して、戸毎に喜捨された淨財をためて一千二百円という尊きお金を社会福祉に使つていたゞき度いと役場の窓口へポンと投げ入れた。

時節柄奇特の人もあつたものだ。長者の万燈貧者の一燈ということもある。

昔むす

伝兵エ稲荷の由来

茂林寺内庭

稲荷様の本体（寶頭）は五穀の豊穣を司る神で白狐に乗つて稲穂を担ぐ（狐に稲穂を啣えさせたお影もある）女人相で在らるゝ事は皆様も御存じの通りですが、武家時代には出世稲荷とて小さい祠に赤い鳥居の建てられたお屋敷も数多く見受けられました。傳兵衛家も元は仙台侯の家臣であつたが故あつて浪人流れ〈て小須戸に居を構えお守申上た竹駒稲荷様屋敷の東隅にお祠り申上た（今の第四銀行支店長お宅の附近）水害予防の見地から河川技師の設計で堤防は拡げられて傳兵衛家も移轉を余儀なくさせられたが稲荷堂は移轉しませんでした。今は立派な住宅地や畑になつて居る堤外地も五十年前は野狐が啼き野鴨の群が宿つた芒原で今に残る小須戸土堤から向側の堤防まであの広い河原も大河津分水前迄は年に幾度も無く一面の海原となり、猶氾濫越水破堤騒ぎに法螺貝や半鐘の音に生きた心地のせぬ事が繰り返されました。其大水の時定て傳兵エ稲荷の祠の上に野狐が數疋居る事でした。狐は稲荷様のお使えとして狩人も神罰を怖れ射ちませんのみか祠が流されて狐共が死ぬような事のないようと気づかつてやりましたが、此の祠だけは一度も流された事はないと傳て居ります。時には祠の上まで濁流の押すことも有りますが此時狐共は稲荷堂に吊り下げられた草鞋や草履に縋つて減水を待つたと言えます。稲荷堂の草鞋や草履にはこんな謂れが有るのです。稲荷様に履物一足を供えて其片方をふところにしのばせて応対、かけ合勝負事に出れば必ず利があり心願成就の御礼参にお返しするとの事で沢山の履物が奉納されました。

傳兵工家が小須戸大火後旅立たれるに際し御神躰を茂林寺の稲荷堂に預けられた儘今日に至りますが、傳兵エ稲荷が宝暦の十年小須戸に祠られてから今年は丁度二百年に当りますので來る二月十二日の初午の日に茂林寺で傳兵工稲荷二百年祭と併せて茂林寺の豊川稲荷坂井与次兵工家の伏見稲荷と三社稲荷祭が執行されると。

横書式郵便貯金通帳の実施

小須戸局

今迄の貯金通帳は現在高欄が無い爲御不便をかけて居りましたが、此度郵政省では現在高欄のある美麗な横書式通帳を発行致しました。尚小須戸局では一月十六日以降の新規分より実施致して居ります。

中蒲代表として

松尾君熱弁を振う

縣下第三位獲得

去月中蒲原郡連合青年会主催に係る弁論大会で第一位を得られた松尾健一君、一月十八日新潟市越佐自治会館で奮斗され第三位に入賞し、中蒲のため小須戸町のため大いに氣を吐きました。県下の强敵を向うにまわして。

みどり会

新年会

期日　二月七日午前十時

会場　公民館

講師　坂井中学校長

余興　日本舞踊その他

会員多数御出席下さい

新年句会

俳句同好会　一月二十四日夜

數の子のうすき氷をまとえたる　魯郎

事務初めネクタイのみは新しく　渓灯

旋屑は光る輪に落ち仕事初め　向日葵

初場所のラジオ聞きつゝ俵編む　迪夫

初雀目につきまとう笑え顔　重雄

初場所の熱戦窓に雪狂う　盧秋

數の子に山吹色の清酒かな　大貫

雑然と鞴始めのもの具かな　山葵

仕事始め正月の夢ほの〈と　流水

高点　一位大貫　二位山葵　三位魯郎

若人の熱血たぎる

産業振興大會

中蒲原連青会　小須戸町連青団

一月十一日小須戸中学校で産業振興をめざす研究発表と討論会とが催された。午前は勤労青年の血ににじむ研究発表五名。午後は熱意はとばしる討論会で誠に有益の会でした。

研究発表

第一位　川内村　山崎金三郎

第二位　小須戸町　会田良治

第三位　五泉町　山崎栄一

第四位　亀田町　本田清

第五位　亀田町　石沢越彦

小須戸風土記

柏大治

水田村の大蛇

横水方面は昔から大蛇がせい息していたものと見えて大蛇の話が色々のこつていますが、近年になつて水田村地内に大蛇が姿をあらわして世人を驚かしたことがあります。

それは昭和十一年五月の或日のことでした。陽気も良くなつたので村人が野ら仕事を始めようと才勝川の沿岸瀧沢という小さな島に仕事をしながらふと頭の上の柳の木に目をやるとびつくり迎天しました。なま温い陽光を受けて全身黄金色に輝く大蛇を見付けたからです。同じく附近に仕事をしていた四五人の者もただならない叫び声になにごとならんと馳け集つて來ましたが、ゆびさす柳の木を見てどぎもを拔かれ唯だ大きい〈と息をのみ尻込みする人達ばかりだつたとゆうことです。胴の直徑約六寸頭と尾は見ることができませんでしたが柳の木を抱くようにして気持良く眠つているのでした。おそらく長さ三間餘の大蛇だつたといえます。

翌日このことが評判になり、大蛇現れると新聞紙上に報道されたり、蛇捕りが遠くからかけつけ村人総動員で手に手に竹や棒を持つて、大蛇退治とばかり例の柳の木に集りましたが、その時に又一同驚かされたということです。

蛇は昔から魔物といいますから多分忍術でも使つたのでしょう。一尺位の小蛇に早変りしていたということです。その後この大蛇は昇天したものか殺して食つたとも死んだともきいていませんが、今年は巳の年だからおらが世とばかり再び姿をあらわすやもしれません。

小須戸町産業都々逸

村祐酒造

村祐酒造の長壽を飲んでお前と百まで共白髪

竹井機器

嘘を見破る竹井の機械これで悪人たやしたい

製縄工場

山の手娘の造りし繩は色つやよくて丈がある

新潟窯業

矢代田土管であんきよすればたんとお米がとれまする

三信樹脂

三信ボタンの出來ばえ見れば矢代田娘の玉の肌

小須戸花畑（炭鉱節替歌）

信濃川沿え小須戸町、牡丹チューリップバラや百合、百花きそうて咲き誇る、一度お出でよ花がまつ。

輸出チューリップ

小須戸小合は花どころ、咲いたチューリップ弗を呼ぶ、二人娘の荷造りで、矢代田丸ツの手で送る。

▼みだれかご▲

公民館が三大行事の一つと自負し宣傳している町民かくし芸大会が、今年も二月十六日開催にきまつたとか……。去年までは敬老会も兼ねたので相当深い意味もあつたのだが今度はほんのかくし芸専門の会であるらしい。何んだか割りきれない気持が、そこから生れてくる。相当額の町費をつかい、歌でございます、踊でございますと一日中馬鹿さわぎやつてそこに町の為プラスになる何物かあるのか、と一応にくまれ口をきいてみたいのは私だけではあるまい。

だが私達はそうした毒舌を吐くまえに一歩退いて静かに考えて見る必要があるのじやなかろうか。なるほどかくし芸そのものは町の発展には何等の利益をもたらすものではないかも知れない。しかしこうした樂しみ、いわゆるレクリエーションを通じて結ばれる町民の親和感情は実に尊いものと思われる。一町の発展の根本は全町民の心からの融和協調にあることは誰しもが認識出來ることである。その意味において公民館の過去の歩みが町民融和に重点をおき、しかもそれがいろ〈の行事を通じて目に見えない偉大な効果をあげて來たことは見逃すことの出來ない功績であると思う。今年のかくし芸大会もその延長である。本当のねらいは全町民の親和にあるのだ。婦人会のお母さん方も参加しましよう…青年團も、PTAも各学校の生徒兒童も、保育所の可愛いゝ坊や達も、町の名士の方々も歌つて下さい……老いも若きも一諸に溶け合つて樂しく参加してほしい。そこに本当のかくし芸大会の意義が生れ町振興の大きな力が培かわれていくのだ。

寄贈御禮

○浪曲スライド（森の石松三十石道中）　新潟視覺教材KK

○右レコード四枚　連合婦人会

ナショナル
ラジオ 電気具
化粧品 食料品
浜屋
二番町 電112

ゴム靴
名前のように絶対責任付
各種色。型いろいろ取揃え
新町 中村洋品店

ヒドリ号
無期限保証付
総ベアリング防水装置
坂井輪店
電170